



ケースレポート: 健康的な減量
医療分野: 栄養医学

1 患者データ



年齢: 57歳
性別: 男性
身長: 1.54 m

最初の体重: 99.25 kg
最初のBMI: 41.80 kg/m²
最終体重: 67.85 kg
最終BMI: 28.60 kg/m²

2 既往歴 / 診断

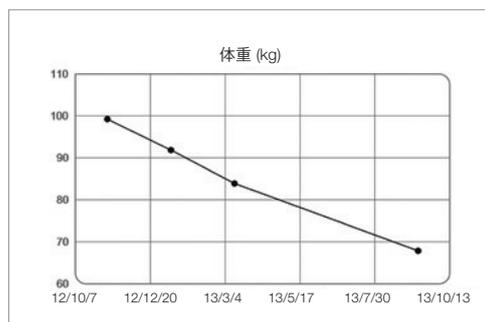
2型糖尿病でメタボリックシンドロームの57歳の男性は減量して健康状態を改善するために栄養指導を受けに来た。

3 測定結果の図

体重

体重は一年間かけて継続的に31.00 kg減らされた。

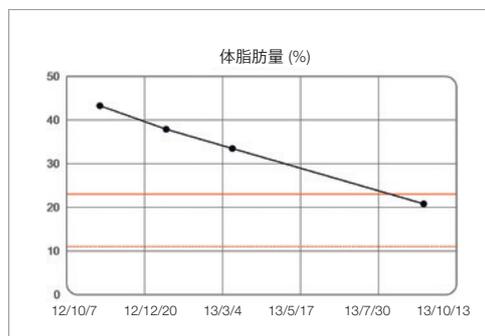
- 2012年11月7日: 99.25 kg
- 2013年1月9日: 91.85 kg
- 2013年3月13日: 83.90 kg
- 2013年9月11日: 67.85 kg



体脂肪量

体脂肪率はこの間徐々に減らされていった。最終測定ポイントは正常範囲内。

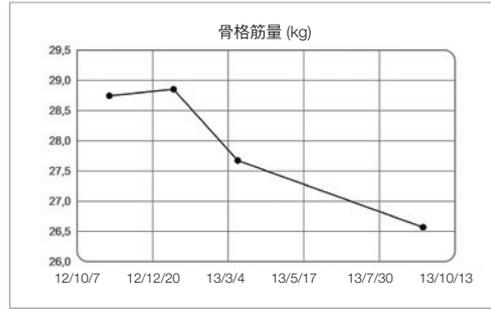
- 2012年11月7日: 43.00 %
- 2013年1月9日: 38.00 %
- 2013年3月13日: 33.00 %
- 2013年9月11日: 21.00 %



骨格筋量

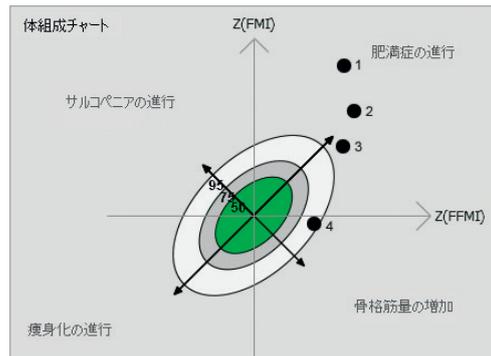
骨格筋量もこの間減ったが体脂肪量に比べて 3.00 kg 未満であった。総減量31.20kgに比べて問題にならない数値である。

- 2012年11月7日: 28.75 kg
- 2013年1月9日: 28.85 kg
- 2013年3月13日: 27.70 kg
- 2013年9月11日: 26.60 kg



体組成チャート

体脂肪量の減少は体組成チャートでも簡単に見られる。患者は正常範囲を大幅に超えた肥満領域からスタートする。測定ポイントは徐々に高い筋肉量のレンジに到達する。除脂肪量 (骨格筋量、体水分量) はほとんど落ちずほぼ保たれている。



4 まとめ

体重の減量は薬の量を減らすことを可能としメタボリックシンドローム状態を改善し治療の目的を達成した。

seca mBCA での体組成測定で治療が正しいコースを進んでいることが裏付けされる。体組成チャートで理想的な減量であることが特に明らかになる。患者は一年強で 31.00 kg 減量した。減量に伴い骨格筋量の減少は比較的少なく(2.80 kg)、相対的な体脂肪量は劇的に減少した(22.30%)。骨格筋量の減少が少なく、体脂肪量の減少が著しいということは健康的な減量であると言える。

患者は健康的な減量により体脂肪量を減らし (seca mBCA を使って評価できるもの)、代謝状況を改善することができた。

seca | mBCA



seca mBCAの製品情報はこちらのスキャンコードか直接こちらへ: mbca.seca.com